

## 2022年度第2回日本臨床検査医学会 臨床検査専門医・管理医審議会 議事録

日時：2022年9月15日（木）18：00～20：00

場所：日本臨床検査医学会事務所

出席（7名）：

大西宏明（委員長）

田部陽子（副委員長）

三宅一徳（受験・更新資格審査委員会委員長）

山田俊幸（試験委員会、2022・2023年度臨床検査管理医試験実行委員会、日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会/研修プログラム認定委員会 委員長）

古川泰司（2022・2023年度臨床検査専門医試験実行委員会委員長）

吉田 博（Subspecialty 検討委員会委員長）

菊池春人（日本臨床検査専門医会代表）

欠席（1名）：

木村 聡（教育委員会担当理事）

大西宏明委員長より、2022年度第2回日本臨床検査医学会 臨床検査専門医・管理医審議会開会宣言の後、議事を進行した。

### 1. 第14回臨床検査管理医講習・認定試験 試験実行委員会報告（2022/9/4（日）、順天堂大学医学部）（山田俊幸 管理医試験実行委員長）

2022年9月4日（日）に順天堂大学医学部において、第14回臨床検査管理医講習・認定試験を実施した。当初41名の受験希望者があったが新型コロナウイルス感染での影響により3名が受験辞退、38名が受験したことが報告された。

管理医試験での各受験者の成績表が提示され、37名が3科目合計点で合格基準に達していることが確認され合格と、合格基準に満たない1名が不合格と判定され、承認された。

### 2. 試験委員会・試験実行委員会報告

### 3. 第2回機構専門医・第39回学会専門医 認定試験 結果について

（古川泰司 試験実行委員会 委員長、山田俊幸 試験委員会 委員長）

2022年8月19日（金）に、8月7日（日）、帝京大学霞ヶ関キャンパスで実施した、第2回日本専門医機構基本領域臨床検査専門医および第39回日本臨床検査医学会臨床検査専門医認定試験の判定会議をWEBで開催した。

まず、試験の合格基準については、先の本合同会議で、機構専門医試験は研修カリキュラムに沿って、7科目につき筆記試験、実技試験を行い、1：1で採点評価する。筆記試験はMCQとし、総計で100問とする。全体の得点率60%以上を合格とし、科目再受験は設けない。面接は臨床検査医学総論で行い、人間性の評価を加える。

学会専門医試験は機構専門医試験を適用する。ただし、遺伝子関連検査が臨床検査総論から独立したため、両者を合わせて臨床検査医学総論として評価する。合否判定、科目受験の設定は昨年と同様に行う。としていたことを確認した。

8月7日（日）、当日は、会場での機材不足、物品搬出不備などのトラブルがあったが、会場の入れ替えのみで済み、試験自体は問題なく実施した。

当初の機構専門医受験希望者12名、学会専門医受験希望者、初回受験6名、再試験受験3名だったが、

学会専門医初回受験者が新型コロナウイルス感染の影響により出張不可の2名、体調不良により1名が受験辞退し、初回受験15名、再試験3名の合計18名が受験した。

採点は、当日、実施せずに、後日、各領域責任者と多肢選択問題を後日集計した。

成績と出題された問題でのMCQの各識別指数、平均点の科目間、実技試験の科目毎の評点について、大きな乖離は認められなかった。

そのうえで、8月19日に試験委員会・試験実行委員会合同判定会議（Web）を行い、各採点結果を点検、疑義について議論のうえ、機構専門医11名の合格、1名の不合格、学会専門医の初回受験3名の合格、科目受験の1名の合格、2名の1科目不合格と判定された。

以上が報告され、判定結果が承認された。

なお、試験委員会、試験実行委員会、判定会議、臨床検査専門医・管理医審議会のそれぞれの目的、役割を明確にすることが必要となり、規定の見直しを行うこととなった。

#### 4. 管理医、専門医 受験辞退者の対応について（大西宏明 委員長、山田俊幸 試験委員長）

今年、管理医と専門医の受験を辞退した場合の対応について、検討され、下記のとおりで承認された。

- ・受験料から審査料11000円を差し引いて返金する。
- ・願書も返却する。
- ・受験資格は来年も保持可能とする。
- ・来年受験する際には、審査料11000円を差し引いた受験料を納入する。
- ・願書は、返却したものを使用可能、ただし、変更されたことについては訂正して提出する。
- ・来年からは、新型コロナウイルス感染の影響による辞退への優遇措置はせず、通常に対応とする。

#### 5. 次年度、管理医、専門医認定試験について（古川泰司 専門医試験実行委員会 委員長、山田俊幸 試験委員会、管理医試験実行委員長）

今後、詳細は検討していくが、学会専門医認定試験の実施時期について、再確認され、原則、2025年度の認定試験までとするとなり、本件を定期的に対象者に周知していくこととなった。

#### 6. その他（大西宏明 委員長）

次回の臨床検査専門医・管理医審議会 開催日程が報告され、本会議は閉会された。

- ・第3回：2022年12月26日（月）18：00～20：00

### 2022年度 第1回 日本臨床検査医学会 評議員審査委員会 議事録

2022年度 第1回 日本臨床検査医学会 評議員審査委員会の開催が宣言され、議事を進行した。

#### 1. 評議員（社員）再任予定者（2023/01/01付）について（大西宏明 委員長）

評議員再認は、社員総会の承認が必要であり、1月1日より任期開始となるため、2022年11月17日（木）の臨時社員総会で2023年1月1日付評議員再認定予定者29名の承認を得る必要があるため、評議員審査委員会で審議され、予定者29名について再任者として承認された。

ただし、評議員資格審査委員会、臨時社員総会で承認されても、再認定の単位を満たさない場合は退任となる。

今後、評議員は再認申請をし、その申請結果を2022年12月26日（月）の評議員審査委員会を開催して審査する。